

# 報告の概要

+ 子どもの権利と関連する政策の動向

+ 岡島ゼミ I の取組内容



### 子どもの権利と関連する政策の動向

1989年 子どもの権利条約 国連で採択

1994年 子どもの権利条約 日本の国会で批准

2023年 こども基本法 施行(4月)

こども家庭庁 発足(4月)

こども大綱 閣議決定(12月)

2026年 富田林市こどもの権利条例制定(予定)



差別の禁止 差別のないこと

すべての子どもは、子ども自身や親の人種、 性別、意見、障害、経済状況などどんな理由 でも差別されず、条約の定めるすべての権利 が保障されます。

#### 生命、生存及び発達に対する権利

命を守られ成長できること

すべての子どもの命が守られ、もって生まれた大切な力を十分にその子のペースで育めるよう、医療、教育、生活への支援などを受けることが保障されます。



#### 子どもの最善の利益

子どもにとって最もよいこと

子どもに直接・間接に関わることが決められ、 行われるときは、「子どもが一番大切にして いること・最もよいこと」を第一に、子ども と一緒に考えます。



#### 子どもの意見の尊重

子どもは自分にかかわるあらゆることにつ いて、自由に意見を表すことができ、おとな はそれを子どもの発達に応じて真剣に受け とめ、一緒に考え行動していきます。

## 岡島ゼミIの取組内容

「なんでやねん!すごろく」ファシリテータになってみない会の開催



## 岡島ゼミIの取組内容

+開催日:2025年8月20日

+会場:∞KONROOM

+主催:岡島ゼミ I

+講師:「子どもの権利条約 関西ネッ

トワーク」の方々

+目的:子どもの意見形成支援ができる

人材を10人程度確保するため





## 参考文献

- 子ども基本法プロジェクト「子ども権利条約『4つの原則』」, https://www.kodomokihonhou.jp/right s/index.html
- 2. 葛飾区「みんなで考えよう!子どもの権利」, https://www.city.katsushika.lg.jp/infor mation/kouho/1005537/1031668/1033 286/1033315.html





ご清聴, ありがとうございました

# KLLP活動 中間報告 子どもの権利に関する取り組み

大阪大谷大学 人間社会学科 岡島基礎ゼミ || 真田幸夜、藤本くれは、宮澤里奈、島有姫

## 取組内容

テーマ:子どもの権利条約を学ぶ

場所:富田林市立葛城中学校

内容:以下のとおり

• 子どもの権利の概要を知る

・ "気になる権利"を見つけ・発表する

• 子どもの権利かるたを実践する







#### 子どもの権利とは?

子どもの権利とは、一番簡単に言うとみんなが

### 安心 自信 自由



この3つを守りながら成長することが できるよう作られた権利です

### 今日のまとめ



- 1.もし,自分の<mark>権利が守られていない</mark>と思ったら, まわりの信頼できる<mark>大人</mark>に相談しよう!
- 2.友だちの<mark>権利</mark>をうばわない人になろう!



### 目的

- •子どもの権利条約について知ってもらうため
- 自分と他者の権利を尊重してもらうため
- ・戦争や貧困などの世界で起こっている問題 を知ってもらうため
- ・意見を人に伝えるという経験が将来の社会づく りにつながるため

#### 気になった権利・学んだこと

1. 「遊ぶこと・休むことも権利である」ことへの気づき

普段当たり前だと思っていた遊びや休みが「子どもの権利」 として守られていることに驚き。

2. 「暴力や戦争から守られること」の大切さ

武力紛争や暴力から子どもを守る条項に関心が集まり、安心したり大切だと思ったりした。

3. 「教育や育つ権利」が強調されていること

子どもが自分の可能性をのばすために教育があること、守られていることを知った。

#### 感想・学び

- ・権利が「遊び」「教育」「安全」など身近な生活にも関係していることを知った。
- 子どもが守られる対象として強調されていることに安心した。
- ・普段当たり前と思っていたことも「権利」として保障されていること を実感。
- ・戦争や暴力からの保護など、自分ではあまり考えたことのない視点を学んだ。
- ・大学生の人がやさしく説明してくれ、絵本やテレビを使った授業 がわかりやすかった。

### ふりかえり

- 1自己に関する認識
- •自身の長所・短所に気づいた
- ②他者や社会に関する認識
- 多様性の尊重
- ・協働と臨機応変の大切さ
- 知識を深めて伝える力の重要性
- ・教材の工夫(かるた・クイズ等)と課題
- ・心理的安全性への配慮

ありがとうございました。

# 王地ゼミ中間発表

大阪大谷大学 植村, 角谷, 野口

# KLLPでの王地ゼミの活動

地域活性化とゼミでの学習を活かした実践的な店舗運営

主な内容

- ■銀座商店街の現状のインタビュー
- ■わっくcafeの運営・宣伝



# わっくcafeとは

場所:富田林市 金剛地区 銀座商店街

運営:一般社団法人わっく金剛

内容

オーナー登録をした一般の方々が 一日店長となり各々の出し物を 提供することができる出来る場



# 現状

- ■商店街会長に課題と目標に関する
- ■わっくcafeでの<u>飲食物提供・</u>子ども向けの<u>イベント</u>の開催 イベントに向けた<u>チラシ制作</u> 販売する商品の価格設定・原価率計算

# 開催日時

- ■日時 11/23(日) 8時~14時開催
- 内容

から揚げ・ポテト・おにぎりの販売 及び子ども向けイベントの開催



# 成果目標

- ■自分達で仕入れ・販売を行い黒字を目指す
- ■自分達で店舗を運営する楽しさや難しさを学ぶ
- ■わっくcafeでの取り組みから

今後の地域利用の向上を目指す

# IoTデバイスによる人流測 定システムの試作

KLLP中間報告会 (2025/10/11)

大阪大谷大学 3回生中村ゼミ

# 本プロジェクトの目的

まちの活性化状況を客観的に図るには?

人流が活性化状況の指標となり得る



人流のデータが活性化 施策の材料となる

人流をどう測定するか?

IoTデバイスとカメラで自動的に 測定できるシステムを開発



金剛地区にて実験

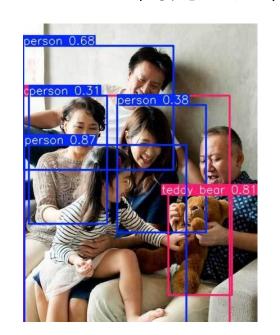
# プロジェクトで試作したシステムの概要

- ラズベリーパイ
  - ○汎用的なIoTデバイス
  - センサーやカメラを接続することにより、さまざまな用途で用いることができる



#### • YOLO

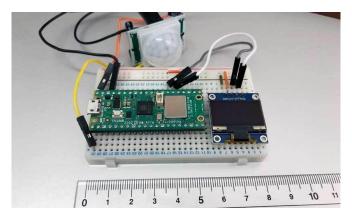
- ○AI技術により、物体検出・追跡 を行えるアルゴリズム
- o Pythonで動作するライブラリ が開発・無料配布されている





# 3種の実験方法

- Raspberry Pi Pico + 人感センサー
  - ○最も安価なシステム
  - ○正確な計測は期待できない
- Raspberry Pi 4B + カメラ + YOLO
  - oラズパイ本体でAI処理を行う
  - ○ネックは電源と処理速度
- Raspberry Pi Zero + Alカメラ
  - oAI機能を搭載したカメラを用いる
  - ○ラズパイ本体への負荷が軽減される







# 今後の予定

- 人流測定システムの試験運用
  - ○社会実験「ウォーカブル金剛」等での人流測定
  - ○通常時の人流測定
- データの分析
  - ○統計的手法による人流データの分析

# 地域の日本人住民と外国人住民との多文化共生サポートプロジェクト

大阪大谷大学 日本語日本文学科 杉本ゼミ (ゼミ生:北村美乃莉、高橋颯希)

発表者 北村美乃莉

目的:地域の日本人住民と外国人住民との交流と相互理解のきっかけをつくる

協力:LOVE NEPAL、南海電鉄、ボランティア学生

日程:6~8月の最終水曜日 (6月25日・7月30日・8月27日)

活動:企画・運営 ポスター制作・掲示 アンケート作成



環として行います。近隣住民をはじめとした'みんな'を対象

に他文化に触れ、他文化を知ることで多文化共生のきっかけ

の一つになることを目的としています。、」と大阪大谷大学





本イベントは、KLLP(KONGO Living Lab Project)において 杉本ゼミが取り組む「多文化共生サポートプロジェクト」の一 環として行います。近隣住民をはじめとした'みんな'を対象 に他文化に触れ、他文化を知ることで多文化共生のきっかけ の一つになることを目的としています。

「LOVE NEPAL金剛店」

現地にて参加希望の旨を

お伝えください。

**CONTANT SUGICHAN** 



彡本ゼミインスタのDMI お名前·参加人数(大人 子供)・電話番号」を さってください。もしくは LOVE NEPAL金剛店 見地にて参加希望の旨を



#### 主催: 大阪大谷大学 文学部 日本語日本文学科 杉本ゼミ

本イベントは、KLLP(KONGO Living Lab Project)において 杉本ゼミが取り組む「多文化共生サポートプロジェクト」の一 環として行います。近隣住民をはじめとした'みんな'を対象 に他文化に触れ、他文化を知ることで多文化共生のきっかけ



杉本ゼミインスタのDMに 「お名前・参加人数(大 人/子供)・電話番号」を 送ってください。もしくは 「LOVENEPAL金剛店」

# 

	6月	7月	8月
参加者	16名	13名	18名
満足度	大多数が満足度に対して「とてもいい」と回答。		
ネパールに対す る 興味	大多数が「興味が湧いた」と回答。		
多文化共生のた めにあなたがで きること	積極的に話しかけること、多文化共生イベントに参加すること、 こと、 他の文化を学ぶこと、互いの文化を交流するなど。		
他にこんなイベ ントがあったら	ネパーノ	レ語講座、料理教室	、映画

# 富田林市の小地域ごとの特徴が分かる資料・教材作成の試み

大阪大谷大学 江上ゼミナール I (3年生ゼミ) 池田光希、江藤日向、福本悟、吉川天音 2. 今年度(前期)の取組 3. 調査結果の概要

### 取組の概要(昨年度)

1. はじめに

● 富田林市の小地域ごとの特徴が分かる資料・教材の作成

・昨年度はe-Stat 等にある既存の統計資料をもとに、 富田林市の小地域ごとのデータを閲覧できるExcel ファイルを作成

具体的には、
 「小地域別の男女別・5 歳階級別人ロデータ」
 「小地域別の将来人口推計(2025~2050 の 5 年ごとの人口)」
 を閲覧できる資料を作成した。

※小地域…「〇〇1丁目」や「大字〇〇」といった区域

4. 今後の課題

### なぜ「資料・教材作成」の取組を行うのか?

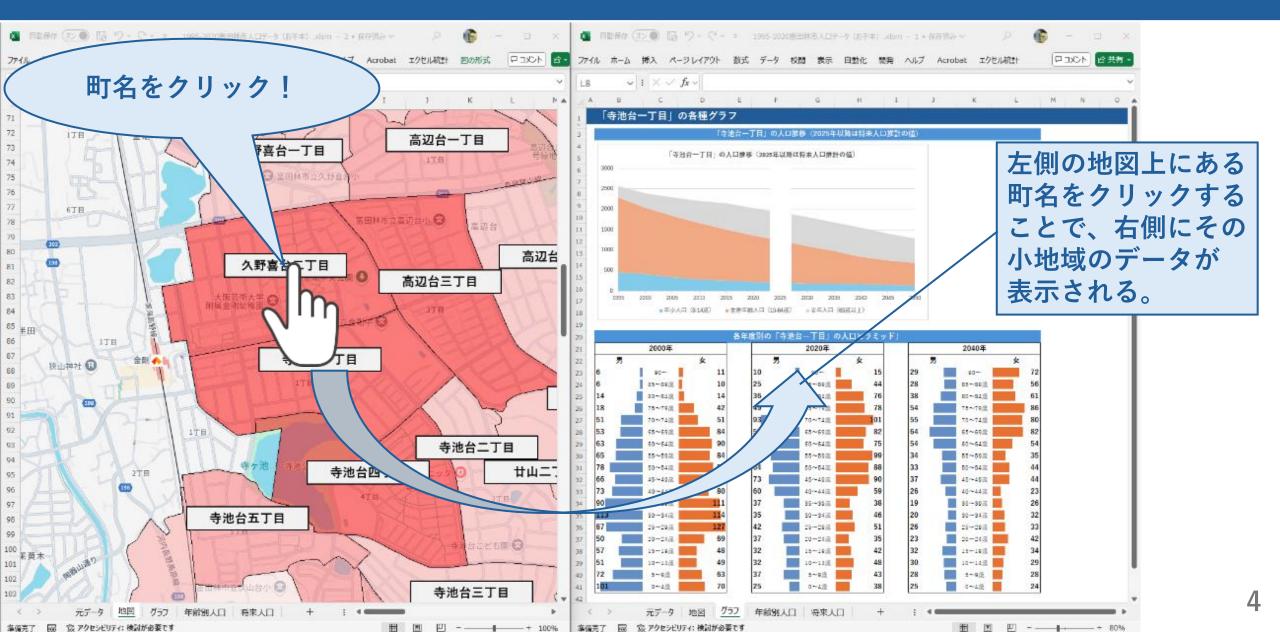
●大阪大谷大学の学生は、 必ずしも元から富田林市に縁のある学生ではないため

 例えば、前年度のゼミ生5名の学生の中で、
 活動前から「金剛地区」を知っていた学生は1名のみ (その1名はボランティア活動で訪問経験あり)

今後、学生が新たに地域連携活動に取り組む際に、 街の概要をあらかじめ把握しやすい資料があると 便利ではないかと考えた。

### 昨年度作成した資料のイメージ

1. はじめに



### 今年度の目標

### ● さらなるデータの取得

国勢調査の他のデータもまた閲覧できるようにしたり、 Google Mapのスポットデータを取得して整理するなど、 地域別の特徴がもっとわかるようなデータを取得したい。

### 「見やすさ」の向上

Excelファイルではなく、 インターネットブラウザ上で 見えるようにするなど、 もっと気軽に閲覧できるよう にしたい



#### スポットデータの例

# 前期の取組

- 社会調査や表計算ソフト(Excel)の基本を学ぶ
  - データの集計方法の基本的な事項や 収集したデータの集計方法の基本事項を学ぶ

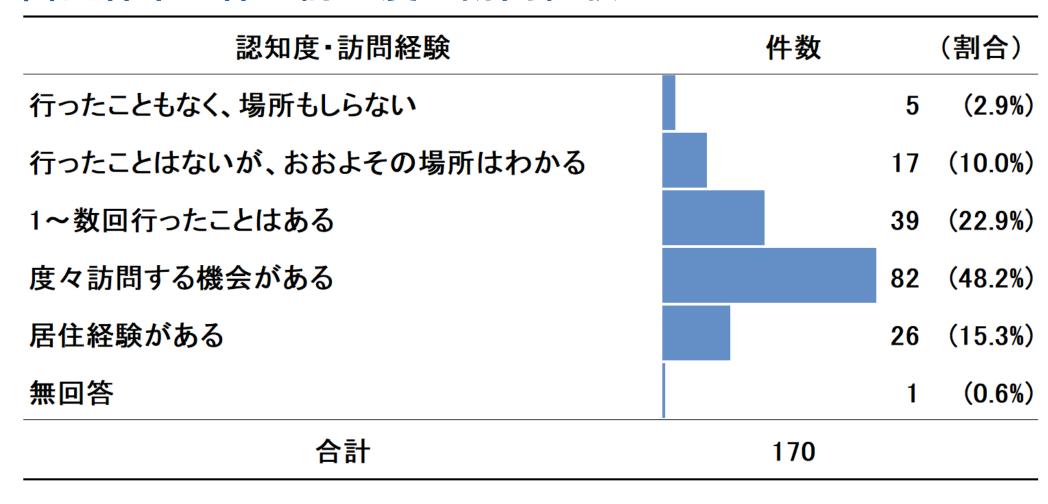
- ■調査・分析の練習も兼ねて、大阪大谷大学の 学生を対象に「富田林市の認知度調査」を実施
  - 「東村山市認知度アンケート調査」等の 他の自治体による認知度調査を参考に設問を設計。
  - 「教育原理」(教育学部1回生配当:履修登録149名)、 「教育の方法と技術」(教育学部2回生配当:履修登録117名)の受講生に配布。

2. 今年度(前期)の取組 3. 調査結果の概要

#### 4. 今後の課題

# 調査結果①

# ●富田林市全体の認知度・訪問経験



# 調査結果②

# ● 富田林市全体の認知度・訪問経験(学年別)

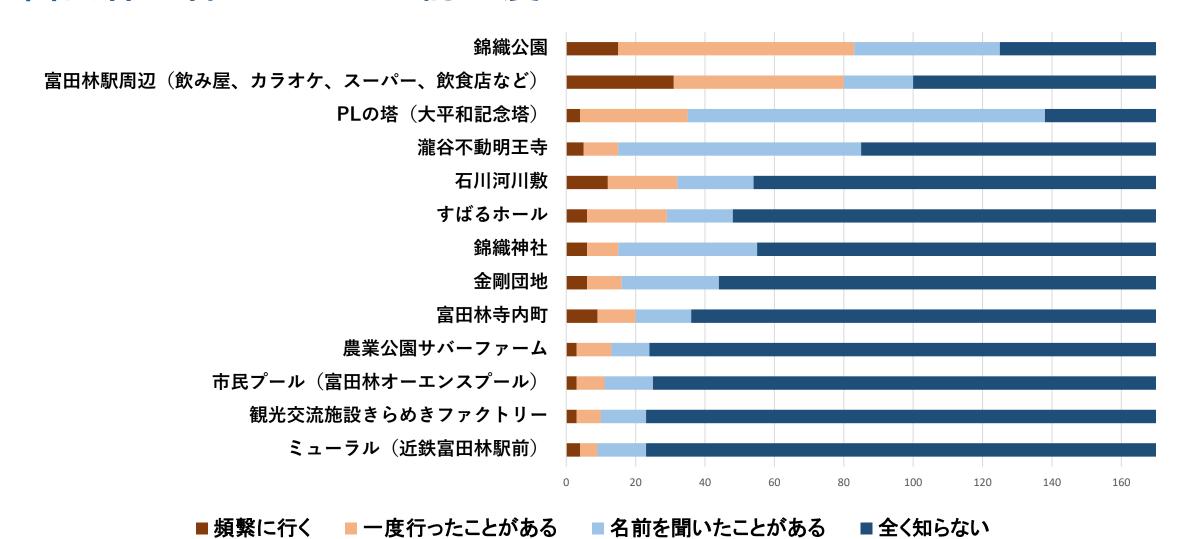
認知度・訪問経験	1回生	2~4回生
行ったこともなく、場所もしらない		0
行ったことはないが、おおよその場所はわかる	12	5
1~数回行ったことはある	23	16
度々訪問する機会がある	47	35
居住経験がある	15	5 11
無回答	1	0
合計	103	67

<sup>※ 2</sup> 回生:61件 3 回生:1件 4 回生:5件

 $<sup>\</sup>chi^2$ 検定の結果p=0.402であり、学年による有意な差があるとはいえない。

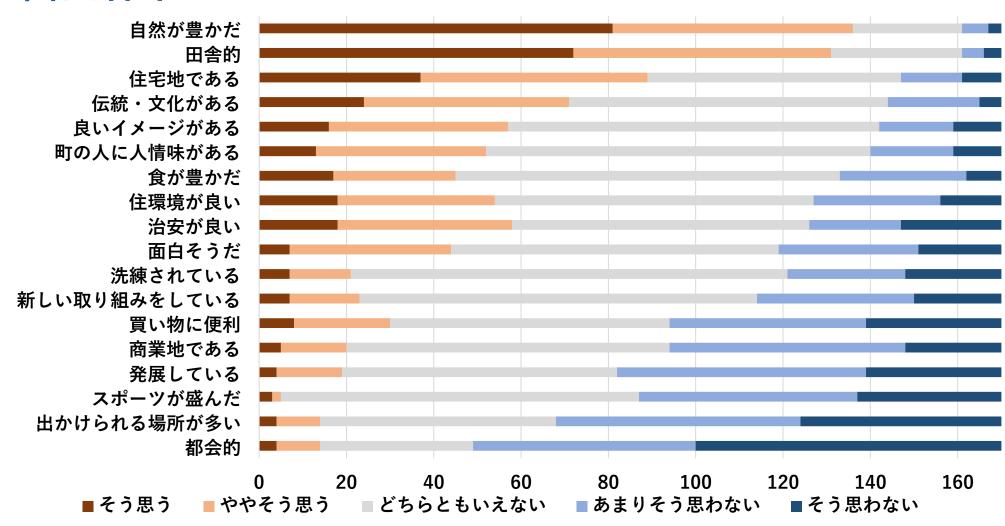
# 調査結果③

# ●富田林の各スポットの認知度



# 調査結果4

# ● 富田林市のイメージ



# 調査結果を受けての今後の課題

# ● 富田林市の認知度に関する課題

- 大阪大谷大学の学生について、大学周辺地域に目を向けている学生が多いとは言い難い状況。
- 地域を意識する取組や資料のあり方について検討する必要がある。

# ●後期の取組

昨年度の取組に引き続き、富田林市内の各地域のデータを収集し 資料・教材作成の基礎資料を整える。

# 参考資料

- 「e-Stat 政府統計の総合窓口」 <u>https://www.e-stat.go.jp/</u> (最終閲覧日: 2025/10/01)
- 「地図で見る統計(jSTAT MAP)」
  <a href="https://jstatmap.e-stat.go.jp/trialstart.html">https://jstatmap.e-stat.go.jp/trialstart.html</a>
  (閲覧日:2025/10/01)
- 「国立社会保障・人口問題研究所 日本の地域別将来推計人口(令和5 (2023) 年推計)」 https://www.ipss.go.jp/pp-shicyoson/j/shicyoson23/t-page.asp (閲覧日: 2025/10/01)
- 富田林市観光協会「とんだばやしナビ」 <u>https://tondabayashi-navi.com/index.html</u> (閲覧日: 2025/10/01)
- 東村山市「認知度アンケート調査結果」
  <a href="https://www.city.higashimurayama.tokyo.jp/shisei/keikaku/bunya/shisei/citypromotion/cptorikumi/cpchousa/nintido2703.html">https://www.city.higashimurayama.tokyo.jp/shisei/keikaku/bunya/shisei/citypromotion/cptorikumi/cpchousa/nintido2703.html</a>
   (閲覧日: 2025/10/01)
- 宇和島市「うわじまシティブランディングに関するアンケート調査」
  <a href="https://www.city.uwajima.ehime.jp/site/uwajima-city-branding/r3-questionnaire.html">https://www.city.uwajima.ehime.jp/site/uwajima-city-branding/r3-questionnaire.html</a>
  (閲覧日:2025/10/01)
- 島根県「しまねの観光認知度調査」 https://www.pref.shimane.lg.jp/tourism/tourist/kankou/chosa/ninchido.html (閲覧日: 2025/10/01)

# 大阪大谷大学 今宮ゼミ活動報告

菅信之介

# ウォーカブルKONGO

【実施日】 10月25日(土) 11:00~16:00

【内容】・ゼミで『ぽんぽんすくい堂』

(人形・スーパーボールすくい)出店

・阪南大学さんと協力して出店(ベビーカステラ)

【目的】・金剛地区を盛り上げる

・金剛地区の子どもが外で遊ぶ楽しさや 家の中では味わえない楽しさを感じてもらいたい。

# LOVE NEPAL

【実施日】 11月19日 (水) 18時30分~20時00分

【内容】・モモ作り体験

・ラッシー作りor提供

【目的】・ネパール料理を通して国際交流を深めること。

- ・ネパールでの暮らしや風習に、関心を持つきっかけとなること
- ・国際的な視野を育むこと。

# K L L P: 学びの場創出プロジェク

大阪大谷大学 教育学部教育学科学校教育専攻 今宮ゼミ:北見・小中・西・橋本・平野・増本



#### 目次

1. KLLP:学びの場創出プロジェクトにおけるコンセプト

2. これまでの活動

3. 今後の見通し



1. KLLP:学びの場創出プロジェクトにおけるコンセプト

# Con-tact Square



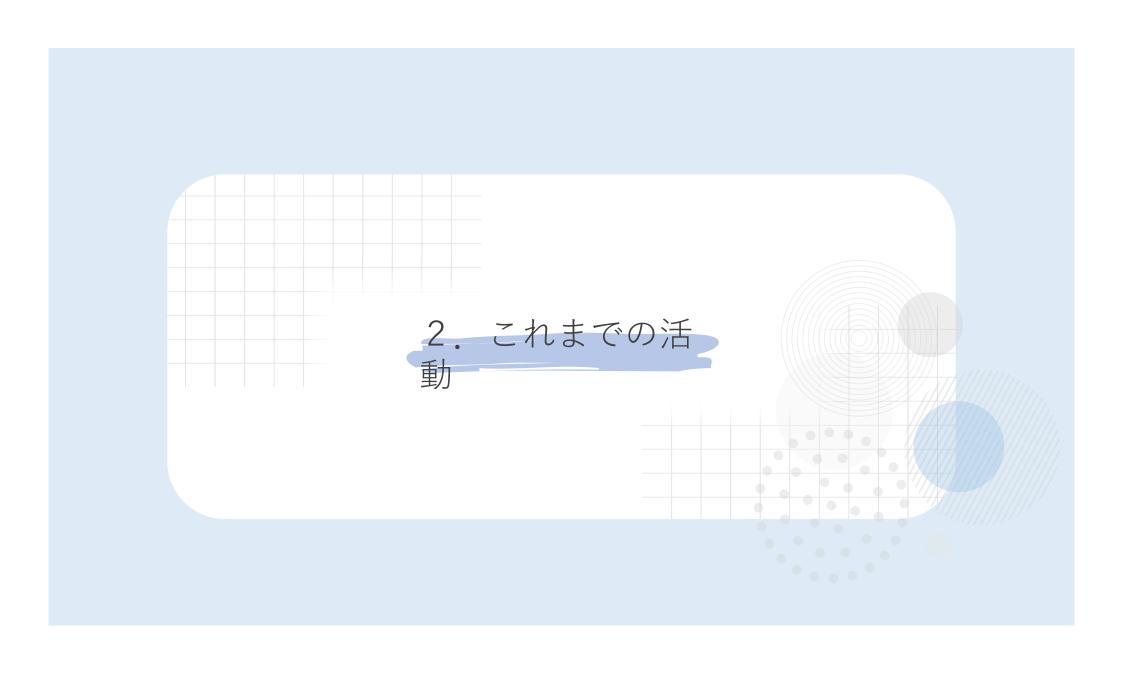
子どもたちにとって…安心できる自分の居場所



自分たちにとって…子どもたちと共に学び、

共に成長できる場所

一子ども支援を通して、日々学びのある活動一





- ・子どもは夏休み真っ最中。
  - **⇒ 『楽しい』をもっと!!**

∼一緒に宿題をやっつけよう大作戦!! ∼

を実施。

- ・それに伴い、当初予定していた活動時間帯を変更。
  - ➡放課後の時間帯である**15:00**から

子どもの来訪が多い**9:00~12:00**(午前中)へ

訪問者の感想より…

- ・様々な子ども理解へと繋がった
- ・子どもと実際に関わることで見えてくる「リアルな姿」



動

· 24 **9月** : 初のイベント参加

- ・子どもたちは夏休みが終わり、2学期に突入。
  - **➡訪問の時間帯を再度変更(15:00~へ)**
- ・金剛地区のイベント

「金剛でんこもりフェス」へ初参加!!

参加者の感想より…

- ・幼児期~小学校低学年の子どもが多く、新鮮な気持ちで関わることができた
- ・子どもの豊かな想像力に触れ、 良い刺激になった。



動

'24 **10~12月** : 通常活動継続

・委員会や大学での課題、アルバイトなどがあっ て

→大学では**活動が湯があり**むだ!

- ・今宮ゼミで何度か集まり、今後のことについて 話し合いを進めた。
  - →人員増加のためのチラシ作りや面接項目の作成
- ・活動の継続を意識
- ➡都合がつく人は週1で

も訪問

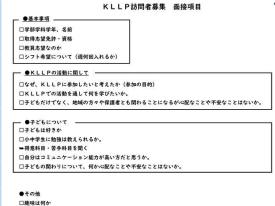


第59回 『志学 11月9日(土) 11月10日(日)

テーマ:『一心(いっしん)』



→募集チラシ



➡面接項目

□ストレス発散方法はあるか、それは何か

動



'25 **1月〜2月 :** イベント準備

- ・3月のイベントの開催に向けて動く。
  - ➡開催場所である錦織公園の下見
- ・準備物 : ・スタンプラリーの用紙の作成&印
  - ・景品(お菓子)の調達
  - ・スタンプラリーで使うスタンプ

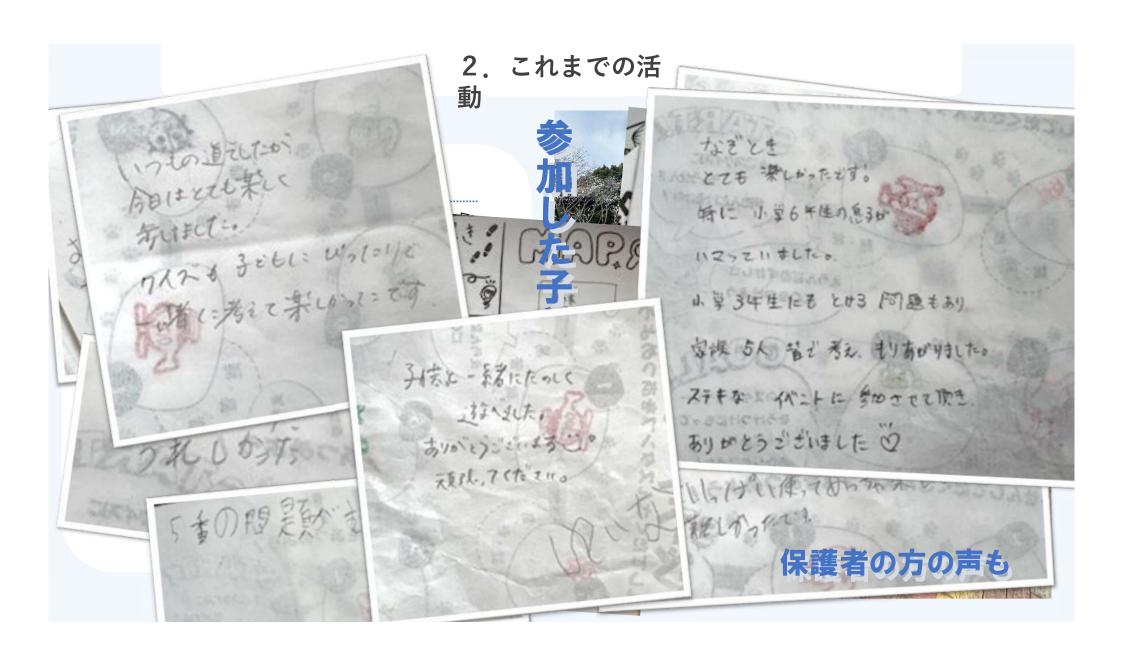
やその他

受付で必要になるものの用意

ゼミナールで主導の作呼っずる外は初!

色々と課題と苦労がありました





動



'25 **8月** : イベントに向けて

- ・教員採用試験に向けての勉強もあり、活動は停滞気味になりました……
  - ➡訪問可能な日はなるべく行くように
- ・9月27日(土)に開催された

### Park Day 2025 in Kongo J

に向けてイベントの準備を進める。

ゼミナール独自で子ども向けの アートワークショップを開催!!



・色鉛筆 ・カラーペン

などを検討

なるか





動

'25 **9月**: イベント参加!!

・9月27日 (土)

## Park Day 2025 in Kongo

へ参加させても

らばまえま!!ルで

# 「おすなでア〜ト」

を開催!! **想定していた以上に多くの子どもが参加!** たくさんの色とりどり独創的な作品を 作ってくれました!









動





子どもたちが作成した作品の一部



#### 3. 今後の見通し①



## 現3回生への引継ぎ

今後のKLLPでの活動を継続するためには、現3回生へ引継ぎしていく必要がある。

- ・活動拠点となる場所への訪問。
- ・再度、KLLP:学びの場創出プロジェクトのコンセプトについて確認。
- ・自分たちの反省を踏まえ、これからを展開して欲しい。

#### 3. 今後の見通し②

# インスタグラムの開設

今後の活動を展開していくためにも、 インスタグラムの開設を行いました

活動やイベントの詳細などをお伝え していきたいと考えています

> 大阪大谷大学 今宮ゼミ I ユーザー名:@oou\_kllpimmg6



